

京都科学技術イノベーション 創出地域

世界最高水準の最先端の知と独自技術を結集・融合した 京都次世代エネルギーシステム創造戦略

参画機関 (太字はプログラム実施機関)

産…京都商工会議所、京都工業会、
京都府中小企業団体中央会
学…**京都大学**、**京都工芸繊維大学**、
同志社大学
官…京都府、京都市、京都産業21、
京都高度技術研究所
金…京都銀行、京都信用金庫、
京都中央信用金庫

地域イノベーション戦略

最先端の研究を行う大学や独自技術をもつ企業が集積する京都の強みを活かし、世界最高水準の知と技術を結集・融合することにより、基礎研究から事業化まで世界から研究者、研究機関・企業が集まり、科学技術の活用によって継続的にイノベーションを創出する地域を目指します。このために多様なコーディネータ人材がチームとして組織力を発揮できるよう体制の整備に取り組み、グリーン分野、ライフ分野など異分野融合を実現するシステムを構築します。



プロジェクトディレクター 向井 雅昭

略歴：昭和56年京都市職員採用、16年間商工行政を担当。退職後、中小企業で勤務。京都環境ナノクラスター事務局長を経て現職。経営学修士。

我が国のイノベーションに貢献するため、京都地域に集積した世界最高水準を誇る大学の最先端の研究シーズを基盤にして、独自技術をもつ企業との産学連携を、それぞれの強い個性を最大限に活かしつつ価値を創造するコーディネートに取り組めます。我が国の国家的な課題であるエネルギー問題の解決を目標に、研究開発と事業化において、新時代を切り開くソリューションを提案できる地域科学技術のイノベーションを創出します。ご期待下さい。

事業の内容

【全体計画及び成果】

研究開発では、環境問題としての炭酸ガス、化石燃料に依存しないエネルギーとしての水素など、気体を分離・固定する技術に加え、低コストで高効率の化学反応や電力変換を実現し、エネルギーの安全な製造、貯蔵・運搬、変換を容易にするシステム構築の実現を目指します。人材育成では、価値を創造する人材としてのコーディネータの育成を図り、様々な組織に所属する人材が「知のネットワーク」を通じて、地域科学技術イノベーションの創出に貢献できるよう取り組みます。

平成26年6月に京都大学が研究成果として発表した「新開発の多孔性金属錯体」は、水と空気からメタノールなどのエネルギー貯蔵分子を合成することが可能な次世代材料への応用が期待されています。

水滴 二酸化炭素 水 ベンゼンなど
H₂O H₂O H₂O
* フッ素原子や長鎖アルキル基不使用
* 高温加熱後も性能を維持

超撥水性

気体や有機分子の吸着

多孔質超撥水性材料

〔二酸化炭素を取り込む画期的な超撥水多孔性材料〕

発表：京都大学 北川進 物質-細胞統合システム拠点 (iCeMS) 拠点長/教授、樋口雅一同特定助教

【実施する支援メニュー】

1. 地域イノベーション戦略の中核を担う研究者の集積
(実施機関：京都大学、京都工芸繊維大学、同志社大学)
次世代エネルギーシステムの要素技術となる研究を力強く推し進める戦略の担い手として、各大学に国内外から研究者を招へいしています。
2. 地域イノベーション戦略実現のための人材育成プログラムの開発及び実施 (実施機関：京都高度技術研究所)
イノベーション創出のためのコーディネート活動を担う人材が成果を上げていくために必要な要素を洗い出し、より実践的な能力開発プログラムを構築します。



京都で活動するコーディネータのための交流会

4. 大学等の知のネットワークの構築

(実施機関：京都高度技術研究所)

地域連携コーディネータ7名を4拠点に配置し、産学公金連携を強力にリード、ネットワークを活性化させます。